

協働評価シート

事業名		農業高付加価値化 担い手発掘事業		実施年度	平成29年度
部 局		経済部	課 所	農林水産課	
団体等の名称		株式会社ハートネットワーク			
評価項目				評価者	評価
相互理解	それぞれの特性や立場を理解し合えたか	お互いの特性や立場を十分に認識、尊重して、事業を実施することができたかどうかを評価。	団体等	A	
			市	A	
対等	双方が対等の立場に立っていたか	対等な立場で協議、事業実施ができたかどうかを評価。	団体等	A	
			市	A	
自主	市民の自主的な活動が尊重されたか	自主的活動を十分に活かして事業効果を増加させたかどうかを評価。	団体等	A	
			市	A	
自立	市民の自立化を阻害しなかったか	依存体質が助長されるなど、市民の自立化が阻害されることがなかったかどうかを評価。(新たな自発的事业展開につながり自立化が進んだ場合はA評価)	団体等	A	
			市	B	
目的共有	双方が協働事業の目的を共有できたか	協働事業の目的は十分に共有して事業実施ができたかどうかを評価。	団体等	A	
			市	A	
情報共有	双方がお互いの情報を共有できたか	情報を十分に共有しながら事業実施ができたかどうかを評価。	団体等	A	
			市	A	
公開	双方の関係を十分に公開できたか	全て公開され、利便性も高いかどうかを評価。	団体等	A	
			市	A	
「相乗効果」が発揮され、独自で行うよりも効果的と認められるか		「相乗効果」が十分に発揮され、協働が効果的と認められるかどうかを評価。	団体等	A	
			市	A	
市民の関心や参画意欲を引き出す事業展開がされたか		十分に市民の関心や参画意欲を引き出す事業展開がされたかどうかを評価。	団体等	A	
			市	A	

事業の目的、目標が達成されたか、どのような成果があったか、具体的な改善点等があれば記載（自由記述）

団体等	<p>新居浜市で農業・漁業を営む方々及び加工等の高付加価値化に取り組もうと考えている人や農業に興味を持つ人を対象に、地元瀬戸内産品の魅力を再認識してもらうとともに、高付加価値化の手法、アイデアを学んでいただき、新たなビジネス展開や新たな担い手の発掘に結び付けられるプログラムを3回実施した。3回のプログラムで、計159名の参加があり、農業への関心の高さが伺えた。</p> <p>また、「事業の様子は、動画撮影を行い、ケーブルテレビ放送を行うと同時にDVDを制作配布し、本プログラム参加者以外にも広く周知することができた。</p>
市	<p>農業や加工に取り組んでいない人が、興味を持つきっかけづくりについては、目標としていた人数を超えており、実際に取り組みをしたという人も現れた。また、DVDを制作したことにより、当日に講演会に参加できなかった人についても、後日映像として見ることができたので、効果が後まで波及することが可能となった。</p>
相互協議 結 果	<p>映像処理は、専門家だけあって非常に素晴らしかった。この事業では、受託者により講演会の様子を撮影し、編集してDVD（著作権は100%市役所）を制作した。この事業以外にも行政が主催して講演会等を実施する機会が多いが、この時にハートネットワークと単価契約等の方法で、いろいろな講演会等のデジタルアーカイブをやっていくことができれば、より効果的な活用ができるのではないかと話し合った。</p>